

# 放射能関係のお知らせ

2018年10月5回(D週)

お届け日:2018/10/29~11/2

発行日:2018/10/22

pal\*system  
生協 パルシステム

本誌は、カタログ掲載の青果について、2018/10/11(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

## ●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果物	柿	検査予定	庄内たがわ・ささかみ
	梨	品目で検査済	うもれ木の会・ふくしま梨ネット・上伊那
	ぶどう	ぶどう類で検査	青木・中野・ながの
	みかん	品目で検査済	小田原・久望
	ラ・フランス	洋梨で検査	天童・さくらんぼひがしね・錦の会
		検査予定	米沢郷・山形マルタ
	りんご	品目で検査済	八峰園・ゴーランド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・サンファーム・青木
		検査予定	錦の会
果菜	いんげん	品目で検査済	あいづ・二本松・谷田部・元気会
		果菜類で検査済	佐久ゆうき
	かぼちゃ	果菜類で検査済	佐久ゆうき
	カラーピーマン	果菜類で検査済	沃土
	きゅうり	品目で検査済	夢みなみ・あいづ・みちのく野菜・谷田部・邑楽館林・沃土・いちかわ
		果菜類で検査済	八千代・野菜くらぶ・村悟空・サンド旭・佐原・和郷
		供給なし	新しいわて
根菜	トマト	品目で検査済	あいづ・夢みなみ・葉菜野果・野菜くらぶ・村悟空・八街
		果菜類で検査済	かづの・谷田部・元気会・沃土
		検査予定	うつのみや
	なす	品目で検査済	八千代・佐原
		果菜類で検査済	谷田部・野菜くらぶ・沃土・八街・和郷
	ピーマン	品目で検査済	あいづ・和郷
		果菜類で検査済	谷田部・八千代・沃土・八街
葉菜	ミニトマト	品目で検査済	あいづ・あゆみの会・野菜くらぶ(福島)・元気会・沃土・佐原・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済	八千代・村悟空・八街・佐久ゆうき
	大葉	葉菜類で検査済	和郷
		品目で検査済	野菜くらぶ・土屋
	キャベツ	葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・八千代・村悟空・佐原・和郷・八街・海上・トップリバー・菅平・ハケ岳モグラ会
		検査予定	常総産直
	小松菜	品目で検査済	谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・群馬モグラ・佐原・八街・風土の会
		葉菜類で検査済	たまつくり・やさと・野菜くらぶ・草の会・南埼玉
		検査予定	沃土
ねぎ	サニーレタス	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・やさと・野菜くらぶ・八街・和郷・海上
		検査予定	常総産直・沃土
	春菊	葉菜類で検査済	夢みなみ・たまつくり・レンボー・元気会・沃土・村悟空・佐原・八街・和郷・グットファーム
		品目で検査済	遠州
	チンゲン菜	葉菜類で検査済	葉菜野果・あゆみの会・佐原・和郷
		検査予定	沃土
	にら	品目で検査済	元気会・和郷
		葉菜類で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ
白菜	ねぎ	品目で検査済	たまつくり・八千代・利根川・南埼玉・村悟空・佐原
		葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・やさと・野菜くらぶ・八街・風土の会
		検査予定	沃土
		品目で検査済	谷田部・ハケ岳モグラ会
		葉菜類で検査済	八千代・野菜くらぶ・菅平・トップリバー
		検査予定	常総産直

## ●青果の検査について

\* 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。

\* 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。

\* 検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

\* yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値 1Bq/kg で検査を行っています

## ●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・茎菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

## ●きのこ類

### 放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済
エリンギ	品目で検査済
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済
なめこ	品目で検査済
ぶなしめじ	品目で検査済
まいたけ	品目で検査済
マッシュルーム	品目で検査済
谷田部の若手生産者きのこセット	品目で検査済 *生しいたけからは放射能が検出されました

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。\* 酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

## ●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)			
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
原木しいたけ(はねだし)			
谷田部の若手生産者きのこセットのしいたけ			
パルシステムの独自ガイドライン		2018/10/10	6.7
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコト 111864	岩手県産乾しいたけ		
きなり 112780	(徳用)		
乾物屋 138126	岩手県産乾しいたけ(どんこ)	2018/7/25	5.1
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
れんこん	常総	2018/8/22	6.4
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコト 111350	しょうが香るやわらか鶏手羽元の白湯スープセットのしいたけ		
きなり 312			
きなりセレクト 341096			
コトコト 354	食べきり塩ちゃんこ鍋セットのしいたけ	2018/7/31	8.2
きなり 315			
きなりセレクト 341070			
コトコト 111341	お手軽味噌鍋セットのしいたけ		
きなり —			
コトコト 348	炒り豆腐セットのしいたけ	2018/10/10	6.7
きなり 305			
コトコト 111309	野厚あげの詰め物煮セットのしいたけ		
きなり 112208			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

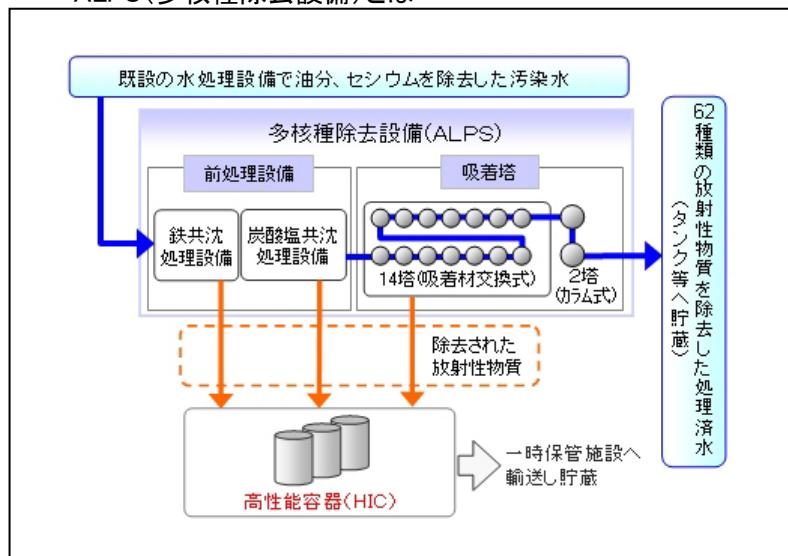
注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
yumyum 122611	冷凍さつまいもスティック	2017/11/20	1.3
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
食楽 120粒:185493	ブルーベリー＆ルテイン	2017/12/5	8.2
240粒:185507	パルシステムの独自ガイドライン		25
	政府の基準値		100

## トリチウムの放出問題

現在、福島では、汚染水を ALPS(多核種除去設備)でトリチウム以外を 62 種類の放射性物質を除去しているとしています。

### ● ALPS(多核種除去設備)とは



\* 図は東京電力ホールディングスから

日々 70t の水を注入して、原子炉を冷やしていますが、凍土壁を設置しましたが、原子炉建屋には地下水が毎日 100t 流入しているといわれ、一日に 170t の汚染水が発生しています。

それらの汚染水から、放射性物質の大部分のセシウムとストロンチウムを吸着させて取り除き、ALPS で処理をしています。

ALPS では、62 種類の放射性物質を除去できるが、トリチウム (H3) のみはとることはできず、処理水の中にもトリチウムが含まれたままタンクに貯蔵している状況です。

東京電力では、タンク内の汚染水を定期的に計測しています。

[http://www.tepco.co.jp/decommission/data/daily\\_analysis/tank/index-j.html#2037](http://www.tepco.co.jp/decommission/data/daily_analysis/tank/index-j.html#2037)

たとえば、地下の貯水槽滞留水では、全  $\beta$  (ベータ核種すべて) で、19,000,000Bq/L を超えるとし、処理前の汚染水の放射性物質が非常に高いことがわかります。他にも、ストロンチウム 90 が 100,000,000Bq/L、セシウム 137 が 10,000,000Bq/L も含まれています。

それが、ほとんどトリチウム以外はとれているということでしたが、ALPS 処理済水の RO 処理による性能評価の分析データでは、全  $\beta$  が、20,000Bq/L を超えるとして、ストロンチウム 90 などもとれていないことが先日朝日新聞の報道で明らかになりました。> つづきます

山のほとんどが除染を行っていないため、放射能の減衰が自然の状態に任せています。集積しているところと少なくなっているところとがありますが、状況はきちんと把握できていません。

放射能を多く含んだ食品を、知らず知らずに口にしている可能性があります。

検査をしておらず、流通している商品が今では多くなっていますので、検査をしているものを選ぶことをお勧めします。

栽培管理を行っていない山で採取した山菜や検査を行っていない山菜は放射能が心配されます。山菜は十分に注意をしましょう。また、ジビエや天然淡水魚も注意が必要です。

## 10月の放射能検査状況

10月の検査は、5日まで **しいたけ** より生しいたけ 1件 (7.6Bq/kg) が検出されました。その他に検出された食品はありませんでした。

### 放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	10月	検出状況		10月
青果	3 (0)		卵	0 (0)
しいたけ	1 (1)	生しいたけ 7.6Bq/kg	魚介類	4 (0)
その他の きのこ類	0 (0)		飲料水・飲料	1 (0)
米・米飯類	5 (0)		乳幼児用食品	4 (0)
牛乳・乳製品	4 (0)		その他加工食品	54 (0)
肉類	0 (0)		合計	76 (1)

### 2018年度の放射能検査の状況(2018年4月~)

青果	常総センターのれんこんより 1 件 (6.4Bq/kg) で自主基準内の検出がありました。
しいたけ、 他のきのこ	生しいたけより (5.3~22Bq/kg) で自主基準内の検出がありました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2018 年産米は、8 月より JA 君津の千葉ふさおとめから検査が始まり、10 産地 (JA 君津、JA 魚沼みなみ、JA ささかみ、JA つくば市谷田部、JA こまち、JA 北蒲みなみ、オーリア 21、JA えちご上越、JA 庄内たがわ、JA みどりの) の検査が終了し、不検出でした。順次米の検査を進めてまいります。 重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。
牛乳、肉	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
卵	今年度はまだ検査を行っておりません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値 1Bq/kg で検査を行っています。2017 年度、冷凍さつまいも・スティックより 1 件 (1.3Bq/kg)、産直野菜チップス (さつまいも・にんじん) より 1 件 (1.2Bq/kg) が自主基準内で検出されました。今年度はまだ検査をおこなっておりません。
その他加工 食品	<お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに 1 検体の検査を行っています。2017 年より yumyum での掲載が開始され、検出下限値は 1Bq/kg で行っています。菌草類については毎週検査を行っており、しいたけ (4.3~8.2Bq/kg) から自主基準内ですが検出しています。その他の菌草類からの検出はありません。 <大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものとがありますが、放射能は検出されていません。 <乾物> 2018 年 7 月に岩手県産乾燥しいたけ (5.1Bq/kg) から自主基準内で検出がありました。 <その他> 2017 年度にサプリメントのブルーベリー & ルテイン (8.2Bq/kg) から自主基準内で検出がありました。今年度はまだ検査を行っておりません。

## パルシステムの放射能検査について

### ● 検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を 2 台導入して計測しています。yumyum および赤ちゃん & Kids の OK 食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を 1Bq/kg まで検査しております。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、 その他食品	3	3

### ● 放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

### ● 独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます。

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134, 137 の合計)	国の規格基準	
2014年10月より現行基準	現	旧
水、飲料茶、牛乳、乳幼児用食品	10	10
飲料、乳製品、米		
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、 その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50
しいたけ	100	100

\* 乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)

\* 乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。